

山口県中山間地域元気創出若者活動支援事業助成

2011.12.4  
Pre Open!



アウリンコ・徳地・タロ

山口県中山間地域資源付加価値創造支援事業助成

プロジェクト  
vol.3

# 徳地の若手・手工芸作家展と 徳地和紙や古布によるワークショップ作品展 — プレ・オープニング記念イベント —

山口県立大学企画デザイン研究室では、徳地の堀4区との共同事業を通じて、徳地地域の文化創造・伝承・発信を目的としたスペース「アウリンコ・徳地・タロ aurinko tokuji tallo」(フィンランド語で「太陽の館」の意味)を12月4日(日)にオープンし、記念イベントを開催することになりました。作品展には、地元の若手作家の作品、今年当研究室が開催した地域住民参加型のワークショップにおいて作られた作品、地域の方が作成したフィンランドのクリスマス飾り「ヒンメリ」が展示されます。初日に行われるセレモニーにご参加いただき、地元の作家や学生とふれあいながら師走の一日をお楽しみください。



木のおもちゃ



和紙人形



ペネチアン吹きガラス



オーダー家具

## ■作品展のご案内

- 【期 間】 2011年12月4日(日)～12月11日(日)
- 【時 間】 10:00～17:00 期間中休みなし
- 【場 所】 アウリンコ・徳地・タロ(旧まるしょう) 山口市徳地堀1659

※入場無料

## ■プレ・オープニングセレモニー

- 【日 時】 2011年12月4日(日) 10:30～12:00
- あいさつ・祝辞・テープカット・作家・学生によるギャラリートーク

※期間中「徳地健康茶」の試飲ができます。どうぞ皆様お誘い合わせの上、お越しください。



徳地地域や市内外からの参加者と山口県立大学大学院の学生がワークショップで共同制作した作品

- 【主 催】 山口県立大学企画デザイン研究室 【共 催】 堀4区まちづくりの会 【後 援】 徳地観光協会
- 【助 成】 山口県中山間地域元気創出若者活動支援事業・山口県中山間地域資源付加価値創造支援事業
- 【協 力】 徳山工業高等専門学校 機械電気工学科・(有)防府カラー

## ■ごあいさつ■

### 堀4区まちづくりの会 会長 益田 克彦

まちづくりの会の活動拠点としてアウリンコ・徳地・タロ(太陽の館)がプレ・オープン大変喜んでます。このことは、ひとえに皆様方から会に寄せてくださるご厚情の賜物だと深く感謝しています。ところで、会の趣旨はここに集う方々が一体となって「心豊かで心地よく過ごせる街」を築こうとするところにあります。この館を跳躍台として、より一層充実した活動ができますよう祈念して止みません。

### 山口県立大学大学院 教授 水谷 由美子

山口県立大学企画デザイン研究室では、2011年春から徳地の堀4区まちづくりの会を中心に広く徳地の皆さんとともに、徳地地域の文化芸術および生活文化の発掘、創造、伝承、発信拠点となる「アウリンコ・徳地・タロ」プロジェクトをゼミの大学院生やフィンランドからの留学生が中心になって、服飾および生活デザインやアートマネジメントの分野から実施してきました。若者たちの多彩な活動の成果をご覧ください。山口県および山口市からのご支援と助成を受け実現しましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

## ■徳地の若手・手工芸作家紹介■



### 木のおもちゃ「重田木型」 重田 秀徳 (しげた ひでのり)

(株)マツダで開発用エンジンの鋳造用木型製作を経て、1991年「重田木型」開設。鋳造用木型などの製作の傍ら、1998年より木のおもちゃのデザイン、制作、販売を開始。各地で木工教室、作品展を開催し、リハビリ玩具など新たな分野の作品制作に取り組んでいる。

鮮やかな色彩を施したパズルや空間を使ったモビールなど、創造によるおもしろさの広がりを大事にしています。丁寧な仕上げとクオリティの高さを保ちながら、作り込み過ぎないバランスで、手を抜かずの抜けた作品作りを目指しています。

工房住所 山口市徳地町藤木347-1 TEL 0835-54-0556  
E-mail shigeta1@carrot.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~wood/>



### 「長沼隆代の創作和紙人形 ・ジャパネスドール」 長沼 隆代 (ながぬま たかよ)

2001年より人形を作り始める。2006年、山口C.S赤れんがにて初個展。各地で入賞・展示多数あり。人形教室ジャパネスドール主宰。全日本紙人形協会会員。国立山口徳地青少年自然の家和紙講師。

徳地和紙や柄の美しい友禅和紙を使用した立体の紙人形の作品—徳地の伝統文化「徳地人形浄瑠璃」や信長・秀吉・家康・浅井三姉妹など戦国時代の武将や姫たち、また、今年のニュークリエイティブ展(東京)入選作品等展示致します。和紙人形ならではの愛らしさや温かみが伝わりましたら幸いです。

Tel 0835-52-1168 E-mail logu@c-able.ne.jp  
ホームページ <http://www.c-able.ne.jp/~logu/>



### オーダー家具「工房 松ぼっくり」 小松 直樹 (こまつ なおき)

2008年、14年間勤めた会社を退職し木工の勉強をするために「木工芸術スクール」に入校。

2010年「工房松ぼっくり」を設立し、オーダー家具制作を開始する

無垢材の美しい木目と優しさを感じてもらえる家具、シンプルだけど、お部屋に自然に溶け込んでゆく家具、そんな思いを込めた作品です。ウォールナット材で制作したパーテーションには、徳地和紙を使用しており、自然光によって現れる素敵な和紙の模様を楽しんで頂きたいと思っております。

工房住所 山口市徳地堀1740-1 TEL 090-8711-0558  
E-mail ddst-koma@ba.wakwak.com



### 「ベネチアン吹きガラス」 伊藤 太一 (いとう たいいち)

1993年より米国のアートスクールにて芸術全般を学ぶ。2002年、富山ガラス造形研究所研究科卒業。

東京をはじめ、日本各地で個展・グループ展に出展。2004年、個人工房「たいいちガラスアート」を徳地堀に設立し、併設のカフェ・ギャラリーで作品の常時展示及び販売を行っている。

ベネチアンガラスを和風・モダンにアレンジし、グラス、ボール、花器など生活に溶け込む作品を中心に制作しています。ガラスなのに、どこかあたたかい、ぬくもりを感じられる作品を目指しています。

工房・ギャラリー住所 山口市徳地堀4115 TEL 0835-53-1060

## ■ワークショップで共同制作した作品について■

### ワークショップ参加者 徳地堀 在住 Fさんのコメント

徳地和紙の事は、子供の頃から地域の歴史として学ぶ機会が多く、和紙人形などにも興味を持っていました。しかし、扱い方が難しそうなのでずっと敬遠していたのですが、今回のワークショップで、可愛い小物が手軽に出来上がり、意外な使い方を知りました。お陰さまで、徳地和紙をととても身近に感じる事が出来ました。

かつて徳地では、防長四白のひとつとして紙漉が奨励され、その品質は「関西第一」と称されるほどでした。今年8月、地域住民の方々と山口県立大学大学院の学生が徳地和紙の原料である三椏(みつまた)、和紙、LEDをコラボレーションしたオブジェを共同制作し、その作品はとくち夏祭りで街を幻想的な明かりで灯しました。10月には「徳地手漉き和紙で豊かに生活を飾ろう」をテーマに、地域資源を用いたワークショップを開催しました。もの作りの大好きな地域の参加者の皆様に、県立大学大学院の学生達がニット、パッチワーク、手漉き和紙のマーブル染め等様々な手法を提案し共同作品の制作を行いました。また、徳地の日常の中にとけ込んだモンペのスタイルから着想を得た袴ワークショップを行い、地域住民と共同で袴パンツを制作しました。この作品が徳地地域に新たな経済活動をもたらす商品になるよう、今までにない試みにも取り組んでいます。

【問い合わせ先】 〒753-8502 山口市桜島3-2-1 山口県立大学企画デザイン研究室 企画運営担当:松原直子  
TEL&FAX 083-928-2550 ✉ myumiko@yamaguchi-pu.ac.jp